

令和 7 年 2 月能代市議会臨時会

市 長 説 明 要 旨

本日は、令和7年2月能代市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には何かとお忙しい中、御出席をいただき、まことにありがとうございます。

提出議案の説明に先立ち、お詫びと御報告を申し上げます。

市の会計年度任用職員が、勤務場所の女性用トイレに隠しカメラを設置し盗撮行為を行ったとして、昨年12月27日に性的姿態等撮影罪で略式起訴され、1月10日付で罰金70万円の略式命令を受けました。この職員に対しましては、事実関係を確認した上で、1月17日付で免職の懲戒処分といたしました。

被害にあわれた方に対し、心よりお詫び申し上げますとともに、市政に対する信頼を大きく損ねたことを市民の皆様に深くお詫び申し上げます。

職員に対しては、公務外においても公務員としての立場を十分に自覚するよう厳しく指示しており、改めて綱紀肅正を徹底し、市民の皆様の信頼回復に努めてまいります。

それでは、提出議案について御説明いたします。

令和6年度能代市一般会計補正予算は、物価高騰対策事業に必要な経費について、予算措置しようとするものであります。

まず、歳入の主なものとしては、国庫支出金において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の追加、県支出金において、介護保険施設等物価高騰対策事業費補助金、灯油購入費緊急助成事業費補助金等を計上したほか、財政調整基金繰入金を追加しております。

次に、歳出の主なものについて御説明いたします。

民生費において、福祉灯油事業費5,338万円の計上、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費5,670万円の追加、介護保険施設等物価高騰対策事業費4,626万1千円を計上等しております。農林水産業費において、夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費補助金799万円等を追加したほか、商工費において、トラック運送事業者経営安定化支援事業費補助金419万3千円を計上しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は1億8,638万3千円となり、これを1月専決後の既定予算に加えますと一般会計の総額は369億5,400万5千円となります。

また、承認案件として、専決処分した令和6年度能代市一般会計補正予算を提出しております。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。